

ドイツ

S1 A 組 36 番 前川 隼輝

1. 年表

- 背景色
 - 水色: 一つの時代
 - ピンク: その時代の終わりの要因となった事件
- 参考: 参考文献 1, 教科書・タペストリー

8~9 世紀	フランク王国	
800 年	カール大帝がローマ教皇から戴冠	
843~911 年	東フランク王国	
	911 年はカロリング朝の断絶 911~962 年の間にもクランケン朝・ザクセン朝などがある	
962 年	神聖ローマ帝国	
1701~1918 年	プロイセン王国	
1806 年	ライン同盟	
1806 年	ライン同盟	
1813 年	ライプツィヒの戦いによるナポレオンの撤退	
1814 年	ハノーファー王国(ガウス死没の地)	
1815 年	ドイツ連邦	
1834 年	プロイセンによるドイツ関税同盟	
1848~52 年	第一次 デンマーク戦争	
1861 年	プロイセン王に ヴィルヘルム一世 即位	
1862 年	首相に ビスマルク 任命	
1864 年	第二次 デンマーク戦争	
1866 年	普墺戦争 開始	
1866 年	普墺戦争のプロシエンの勝利	
1867 年	北ドイツ連邦	
1870~1871 年	エムス電報事件	
	普仏戦争	
	戦争中にベルサイユ宮殿でドイツ帝国成立	
1871 年	ドイツ帝国	
1914 年	第一次世界大戦 開始	
1918 年	ドイツ革命	
	第一次世界大戦 終結	
1933 年	ナチス=ドイツ	
1939 年	第二次世界大戦 開始	
1945 年	第二次世界大戦における連合国軍に対する敗北	
	第二次世界大戦 終結	
1949 年	西ドイツ(ドイツ連邦共和国)	東ドイツ(ドイツ民主共和国)
1989 年	ベルリンの壁崩壊	
1990 年	ドイツ連邦共和国	
今に至る		

2. 気になった人物

1. カール・フリードリヒ・ガウス

基本情報 (参考文献 2 より)	
生誕	1777 年 4 月 30 日
	神聖ローマ帝国
死没	1855 年 2 月 23 日
	ハノーファー王国
研究分野	数学, 物理...



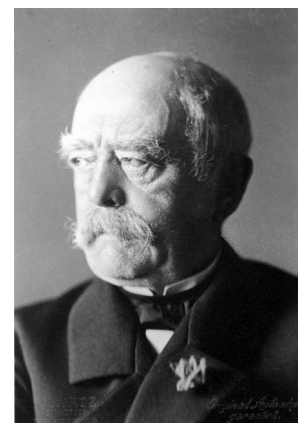
肖像画 (参考文献 3)

ドイツの物理学者・特に数学者として知られるガウスには有名な逸話があります。それは、ガウスがまだ小学生だったころ、誰にも教えられずとも 1 ~ 100 までの総和である 5050 を一瞬で答えたというものです。

これは、 $1+100=101$, $2+99=101$, $3+98=101$... というように答えが 101 になる組が 50 個あることから、 $101 \times 50 = 5050$ という計算をして導き出したそうですが、こんなことを幼い時に思いついたことが示すように、ガウスは現代数学にとっても大きな貢献をしています。ガウス分布、ガウス＝ルジャンドルのアルゴリズム、統計学には必須とも言える最小二乗法・・・、どれもガウスが発見・考案したものです。ガウスの才能が認められていなかったら、現代社会は成立していなかったかもしれません。

2. オットー・フォン・ビスマルク

基本情報(参考文献 4 より)	
生誕	1815 年 4 月 1 日
	プロセイン王国
死没	1898 年 7 月 30 日
	ドイツ帝国
どんな人?	政治家



肖像画 (参考文献 5)

ビスマルクは、エムス電報事件でわざと改変した電報を世間に公開して普仏戦争を引き起こし、さらにその戦争を勝利へと導きました。その他にも普墺戦争など、プロセインを中心にドイツ一帯をまとめあげたところに、強い意志と行動力を感じました。最初に鉄血政策での「兵器と兵士によってこそ問題は解決される」

という彼の考え方を知った時は、なかなか野蛮な考え方の人だなあと感じましたが、デンマーク戦争・普墺戦争・普仏戦争の全てで狙った通りの成果を上げているところから、かなりの頭脳派であったのだと感心しました。

3. 参考文献

- 参考文献 1: ■■DOITSU.COM■■ (http://www.chs.nihon-u.ac.jp/german/inst/yonei/yonei_info/kyozai_info/sonst/dtl_heute/www.doitsu.com/doitsu/reisen/doitsujouhou/history.html)
- 参考文献 2: カール・フリードリヒ・ガウス - Wikipedia (<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%89%E3%83%AA%E3%83%92%E3%83%BB%E3%82%AC%E3%82%A6%E3%82%B9>)
- 参考文献 3: カール・フリードリヒ・ガウスの写真
(http://www.stat.go.jp/koukou/trivia/photo_L/photo_L008.jpg)
- 参考文献 4: オットー・フォン・ビスマルク - Wikipedia (<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AA%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%83%93%E3%82%B9%E3%83%9E%E3%83%AB%E3%82%AF>)
- 参考文献 5: オットー・フォン・ビスマルクの写真
(https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/1/10/Bundesarchiv_Bild_146-2005-0057%2C_Otto_von_Bismarck.jpg)
- その他: 教科書・タペストリー